



## 稲穂のさとし

吉見町立吉見中学校  
学校だより 第3号  
令和5年5月24日

あたりまえのことがあたりまえにできる学校

### 学校は、お互い励まし合い成長していく場

吉見中学校に植えられているサツキが咲き、1年生教室前のウメの木には、みずみずしい浅みどりの芳香ある梅の実を結んでいます。まさに、初夏の訪れを感じる季節になりました。

この5月から、新型コロナウイルス感染症が、5類感染症に移行されたことに伴い、本校では、コロナ禍前と同等に学校教育活動を進めることができます。

保護者や地域の皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止において、実に3年以上の長きに渡り冷静な御対応をいただきました。誠にありがとうございます。

学校教育は、教師から生徒への対面指導、生徒同士の関わり合い等を重要視しています。すなわち学校は「子供たちが集まるからこそ良さがあり、学びが深まる」場所です。

今回、感染症法上の位置づけが変わるだけで、感染症そのものがなくなったわけではありません。学校における感染及びその拡大のリスクを可能な限り低減した上で、学校運営を継続していくことこそが、我々の使命であることを自覚し、これからも子供たちのことを最優先に教育活動に取り組んでまいります。



### 先手あいさつ

前号の「稲穂のさとし(学校だより)」で、「吉見中生のほぼすべてと言っても過言ではないと思っていますが、皆、礼儀正しく、明るくさわやかに活力ある学校生活を送っています。」と書きました。まもなく3か月目となる今、このことがさらに強い実感として私の心に響いています。

吉見中生のあいさつも然りです。廊下ですれ違うたびに、多くの生徒から元気よく「先手あいさつ」をしてくれます。

「先手あいさつ」とは、相手からのあいさつを期待せず、自分からあいさつをすることです。あいさつのタイミングを逸し、後で気まずい思いをする前に、先にあいさつすることは、とても大切です。

### あいさつは心を届けること

いつでもどこでも、人と会った時はあいさつをします。あいさつは、人と人とのコミュニケーションの第一歩です。「おはようございます」などのあいさつをすると、お互いに良い気持ちになるものです。

「おはようございます」は、言葉としては1秒です。しかし、そのたった1秒の言葉が、人を幸せにし、自分自身を良い方向へ導きます。それは、その1秒にその人の心や思いが詰まっているからです。

心の中にある「見えない思い」を「聞こえる言葉」や「伝わる形に」するのはとても難しいことです。が、1秒の「あいさつ」で心を届けることは必ずできます。

あいさつの大切さは、誰でもわかっています。しかし、「わかっている」からといって「できる」とは限らないようです。たった1秒でできることを、自分の気分や都合でやらないような人は、学校生活だけでなく、社会に出ても信用されません。だからこそ、今の現状に満足せず、もっともっと元気よくあいさつができる生徒がたくさんいる吉見中学校にしたいと思っています。大事なことは、実際に行動として起こしてみることです。「やろうと思う」だけでなく、実際に「やってみる」ことが大切です。その積み重ねが、大きな違いとなって表れてきます。

まずは友達同士、そして生徒の皆さんと先生、さらには吉見中に見えたお客様や地域の方へ、「心あたたまる」「やさしさにあふれた」「元気づけられる」あいさつを心がけてみましょう。

あいさつは人と人との心を結びます。人の輪、心の輪でつながる吉見中学校を、あいさつで広げていきましょう。



# 身につけるべきは人権感覚

## 6月 行事予定

人権とは、「人間誰もが生まれながらに持っている、おかしことのできない人としての権利」です。

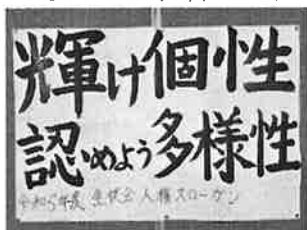
こうしたことを、生徒全員で考えてもらいたく、そして考えるだけでなく、実感を伴って行動として起こしてほしい、各学年毎で人権学習を実施しました。

学校における人権学習において、生徒の皆さんがもっとも身に付けたい、身に付けるべきは「人権感覚」です。

「人権感覚」とは、「自分の大切さとともに、他の人の大切さを認めること」と言い換えることができますが、これは「自分のことは後回し」「周りの人のことを第一に考えて行動する」ということに他なりません。

このような人権感覚は、言葉で説明するだけで身に付くものではありませんから、学校生活全体の中で、自らの大切さや他の人の大切さが認められていることを、皆さん自身が実感できることが肝要です。

そのため、人権学習の一時だけ人権について考えるということだけでなく、「毎日が人権学習」「毎週が人権学習」という心構えで、学校生活を送ってほしいと思っています。生徒一人一人が自分の問題として捉えて考えることが大切です。



＜生徒会人権スローガン＞

## 吉見中学校の毎日を発信

前号に引き続き、再度の宣伝です。学校は毎日がドラマの連続です。そんな学校の毎日を、吉見中学校のホームページ(吉見中ブログ)にて発信しています。

生徒の皆さんのみならず、保護者や地域の方からのアクセスをお待ちしております。

その際、「これは！」と思う記事があれば、「いいね♡」をぜひお願いします！



【吉見中HP】 <https://sites.google.com/view/yoshimichu/>

## 吉見中生の活躍

「令和5年度 第69回全日本中学校通信陸上競技埼玉県大会 比企地区予選会(於：東松山陸上競技場)」の決勝成績をお知らせします。(太字は県大会出場)

- 中学1年男子100m 4位 金井 日駆(1年) 13.44
- 中学2年男子100m 2位 松本 洸希(2年) 12.54  
8位 西牧 蒼生(2年) 13.32

- 中学男子200m 6位 松本 洸希(2年) 25.91
- 中学男子400m **1位 野村 快晴(3年) 53.28** 2位 久保田 莉央(2年) 54.07
- 中学男子110mH 2位 遠山 雅人(3年) 18.76
- 中学男子4×100mR **1位 秋山 欣寿(3年)・野村 快晴(3年)・久保田 莉央(2年)・松本 洸希(2年) 45.92**

1	木	体育祭予備日 学力向上の日
2	金	生徒総会6h・PTA本部会 PTA校外指導委員会
3	土	実用英語能力検定
4	日	
5	月	
6	火	45分日課・5時間授業
7	水	
8	木	
9	金	
10	土	
11	日	
12	月	部活動あり(大会出場部)
13	火	生徒朝会
14	水	学総大会比企予選 通信陸上県大会 2時間授業・給食なし
15	木	学総大会比企予選 通信陸上県大会 2時間授業・給食なし
16	金	学総大会比企予選 3時間授業・給食あり PTA常任委員会
17	土	学総大会比企予選
18	日	
19	月	学校公開週間(23日まで)
20	火	特支学級なかよし交流会
21	水	性に関する指導5h(2・3年) ふれあいデー
22	木	学総大会比企予選(陸上) 学力向上の日
23	金	専門委員会
24	土	日本漢字能力検定 テスト前部活中止(30日まで)
25	日	
26	月	学総大会比企予選(水泳)
27	火	
28	水	携帯安全教室6h
29	木	第1回定期テスト1日目
30	金	第1回定期テスト2日目

※現時点での予定です。学校運営上、断りなく予定を変更することがあります。御承知おきください。

### ようこそ吉見中へ(ALTハンズ先生)

4月から未定の状態が続いていたALTですが、5月17日(水)よりHans Nagl先生を迎えました。アメリカ(オーストリア出身)からの日本大好きな先生です。本校における英語力向上のためにさっそくに奮闘してくれています。

ハンズ先生着任までの間、皆さんが小学生時にお世話になったニコラス先生が、ピンチヒッターとして勤務してくださいました。大変ありがとうございました。

